

会 議 録

(嬉野市審議会等の会議の公開に関する要綱第9条関係)

		所管課	観光商工課・税務課
会議名 (審議会等名)	第4回嬉野市入湯税等検討委員会		
開催日時	令和7年8月4日（月） 14時00分～		
開催場所	うれしの市民センター 会議室2		
傍聴の可否	可	傍聴者数	0人
傍聴不可・一部不可の 場合はその理由			
出席者	委員	山口委員、北川委員、向井委員、金井委員 早瀬委員、永江委員、井上委員、中野委員	
	事務局	観光商工課長、税務課長、税務副課長	
	その他		
会議の議題	第3回検討委員会以降の主な流れ 説明 入湯税の増額見込額及び観光事業としての使途 説明 宿泊税等の導入状況（各自治体の状況） 説明		
配布資料	会議次第 会議資料		
審議等の内容	別紙のとおり		

審議等の内容

		所管課	観光商工課・税務課
議題	第3回検討委員会以降の主な流れ 説明 入湯税の増額見込額及び観光事業としての使途 説明 宿泊税等の導入状況（各自治体の状況） 説明		
審議経過	委員長選出 事務局	前年度に引き続き、山口剛委員を委員長、早瀬委員を副委員長とすることで出席者全員賛成。	
	委嘱状 交付 事務局	前任の山口委員（佐賀県観光課）が異動し、後任の太田委員に変更となった旨を説明。 太田委員が所用により欠席のため、交付は無し。	
	説明 事務局	資料説明 1 第3回検討委員会以降の主な流れ 2 入湯税の増額見込額及び観光事業としての使途 3 宿泊税等の導入状況（各自治体の状況）	
	質疑・協議	・第3回検討委員会以降の主な流れについて 質疑無し	
	委員 事務局	・入湯税の増額見込み額及び観光事業としての使途について 1 10月から入湯税が上がるが、今後何年は上げない、という縛りはあるか？ そういう縛りは無い。入湯税の見直しに限らず、宿泊税など、別の負担を求めることは有り得る。本委員会で検討していければと思う。	
	委員 事務局	入湯税嵩上分の使途の企画立案について、どのように進めていくのか。 誰が決める、とか別の委員会の立ち上げなどは現在考えていないが、事前にいろんな方面から意見を聞きながら決定していければ、と思っている。	
	委員 市委員	意思決定のルーティンを確立して検討していければよいと思う。 12月の当初予算の編成前、10月くらいまでに、あるいは年度途中でも、旅館業組合などから意見をもらえたら、対応するようにしたい。	
	委員 事務局	動き出してからでは遅いのだから、委員会はもっと早く立ち上げては。 今現状、本委員会以外の組織の立ち上げは想定していないが、意見はいろんなところから採り入れたい。今年度については、アクションプランに沿ってうれしの未来塾、源泉保護のアドバイザー派遣、職場体験事業など95万円ほどを事業費として見込み、残額は基金とする予定である。	
	市委員	アクションプランをお持ちでない委員もいらっしゃるので、後日配布を。	

	委員	入湯税の値上がりについて苦情を言う入湯客も、可能性としては考えられるので、市には、１０月１日より前までにＨＰに入湯税の増額と、増額分の使途についてアップをしてもらいたい。
		・宿泊税等の導入状況（各自治体の状況）について 質疑無し
		・その他について
	市委員	仮に宿泊税を２００円／人で導入したら、いくらぐらいの増収になるか。
	市委員	ざっと見積もっても１億円超ではないか。
	委員	宿泊税の導入をするなら、いつまでに導入したいからいつまでにこういう議論を、と逆算で示さないと。なんとなく導入したい、じゃ議論にならない。
	委員	宿泊税の導入にあたって、どういった事情で税収が必要だという理由付けが必要ではないか。嵩上分利用の検討委員会も、毎年開催が必要ではないか。
	委員	温泉施設のない宿だけを対象とした宿泊税はできないか？入湯税を財源としたキャンペーンに入湯施設のない宿泊施設は入れられないが、そういう宿を除くとなると、全体のバランスが悪い。
	事務局	今後も皆様には、宿泊税等を含めて協議をお願いしたい。
	委員	次回はいつ開催するのか？値上げ（１０月１日より）前？
	事務局	こちらで協議の上、後日、調整をお願いしたいと考えている。
	市委員	来年の当初予算の内容についてある程度固まった時期、皆様にこういうことでお願いをしたい、という提示ができるタイミングになるのではないかな。
		～閉会